

# 「総会記念講演」

日時 **平成29年6月30日(金)**

定員150名

記念講演  
参加無料!

記念講演 16:00~17:20

交流会 17:30~19:00 (※参加費3000円/人)

会場 **ハイアットリージェンシー福岡** (2階 ボールルーム)

(福岡市博多区博多駅東2-14-1)

TEL:092-412-1234

交流会:2階 リージェンシー I

・講師:東京工業大学 先進エネルギー国際研究センター 特任教授

国立研究開発法人 国立環境研究所 社会環境システム研究センター センター長

博士(工学) **藤田 壮** 氏



## ◇略歴等

1984年東京大都市工学科卒業、1991年ペンシルバニア大学院都市計画修士、1997年東京大学 博士(工学)。大学卒業後、大成建設での都市地域開発計画業務などを経て、大阪大学助手、助教授、東洋大学教授、国立環境研究所室長を経て現職。専門は環境システム学、環境技術評価、エコタウン、都市産業共生システムなどの研究分野での論文多数。

中央環境審議会環境情報専門委員、国土交通省社会整備審議会技術部会委員、内閣府環境未来都市推進委員会委員、環境省エコタウン高度化検討会座長、環境省温暖化対策実行計画策定マニュアル検討会委員、名古屋大連携大学院教授・国連大学客員教授、他に土木学会環境システム委員会委員長、中国科学院客員教授 等

## 演題:『気候変動にそなえる「産業社会イノベーション」』

一年を通しての気温上昇や生態系の変化、熱中症など健康影響の顕在化など気候変動は避けることのできる未来ではなく、「対応しなくては行けない」現在になりつつある。パリ協定の締結後、ヨーロッパだけではなく中国やアジア諸国でもその取り組みが掛け声から行動に変わりつつある。その背景には先行して気候変動に対応する産業と社会を構築することによって新たな国際的な先導モデルを、環境技術だけではなく、産業システムや社会システムの分野で構築することによりそれぞれの社会の活力につなげるという狙いも見える。

欧州で顕在化しつつある「産業共生」などの産業地区が社会を巻き込みつつ新しい事業の仕組みを官民連携で作る産業社会イノベーションを紹介するとともに、日本の都市地域で先導的に実現するためのアプローチを提案する。

### <併催講演>

『～東京2020大会等を契機とするビジネスチャンスはこのサイトから～「ビジネスチャンス・ナビ2020」』

(公財)東京都中小企業振興公社 事業戦略部 中小企業世界発信プロジェクト事務局 主任 磯讓二氏

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目 13-24 (一財)九州産業技術センター内  
九州環境エネルギー産業推進機構(K-RIP)事務局(担当:池田・嶋田・杉迫)

(TEL)092-474-0042 (FAX)092-472-6609

(メールアドレス) [info@k-rip.gr.jp](mailto:info@k-rip.gr.jp) (HPアドレス) <http://www.k-rip.gr.jp/>

